

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

みんな
で
中畑公園を
きれいに
するぞー

平成 28年 11月 28日(月)
本地原保育園の年長組
の清掃活動。

子どもは退屈なことや面白くないことは繰り返したがりません。何度かやりたがりは楽しくて興味深いことや挑戦がいのあることです。脳の中では、ある結合を繰り返すとそれは強くなります。結合を繰り返すたびにその結合を作るのに要するエネルギーがどんどん容易に素早く



2016/11/28

落葉の中にはホイスデ、ゴミがありました。強化する。

流れるようになっていきます。結合が何度も何度も繰り返すにつれ、ますます効率的にエネルギーが消費されるようになります。



2016/11/28

「ヨーロン」は樹状突起と呼ばれる新しい枝を伸ばします。子どもの学習にこそ、遊ぶはなぜそんなにも重要なのか？、遊びは脳の活性化させる。面白くて楽しいと感じると、脳はそれを繰り返したくなる。繰り返すは学習を強化する。



2016/11/28

いっしょに、おじぎの訓練！ 今も立派にできました。子どもは、遊ばないとあきらめること。遊びを奨励しよう。活動にはできるだけ時間的制限を設けたいようにします。小さい子がまだやりたがっているような体験を用意する。遊びを繰り返すと学習には密接な関係がある。小さな子どもは、抱きかかると、顔を覗きこむと、子どもはあなただけの温かい息が頭にかかっている感じが安心感にも寄与する。安心感を感じた子どもは、社会的感情的發展はもちろ



2016/11/28

認知機能を健全な発達にも不可欠である。



2016/11/28